



全国

商工新聞

長岡版

発行編集 長岡民主商工会
長岡市中沢町一六七一
〇一二五八一三三一五九四八

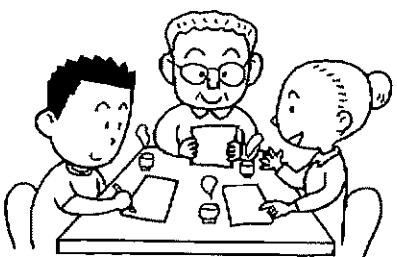
2018年
1月22日
第1891号

1月20日は1年で寒さが最も厳しいとき
れる「大寒」。寒い日が続きますが体調管理
には充分気をつけたいものです。

「自主計算パンフレット」を活用し申告の準備を進めるとともに税金に対する知識も深めましょう

1月も半ばを過ぎ、確定申告の時期が近づいてきました。これから申告準備のための班会が各支部で行われる会員同士、顔を合わせる機会も多くなります。自身の申告書の準備や作成の他、お互いの近況を話す機会になるかと思います。そんなときは是非活用していただきたいのが昨年末より皆様にお配りした「自主計算パンフレット」です。

前半部分では身近な税である消費税について取り上げています。消費税は子供からお年寄りまで買い物をする人全てに課税される税金ですが経済を左右する個人消費を抑制し景気を底から冷やす事や低所得者ほど負担が重い点(いわゆる逆進性)が指摘される税金です。その消費税率が来年2019年10月、10%へ引き上げが行われようとしています。また10%引き上げ時に導入が予定される軽減税率(食料品など生活必需品を8%に据え置く)や適格請求書等保存方式(インボイス)の問題点を指摘する内容になります。また運用が開始されたマイナンバー制度については昨年に引き続き問題点を取り上げおりマイナンバー未記載



全国中小業者決起集会が開催

昨年の衆院選後、初の通常国会の開会式である1月22日(月)、東京・日本教育会館を会場に「全國中小業者 決起集会」が開催されます。安倍首相が表明しているの条を含む憲法改正の反対や来年秋の消費税増税中止を主な訴えとして私たち中小業者が主役の地域経済の景気回復、介護・医療・福祉を中心とする社会保障の充実などを求めます。この日は全国各地から県連・民商が集結。決起大会のほか国會議員への要請行動やデモ行進も行います。

昨年の衆院選を振り返ると新潟県においては野党統一候補が4勝2敗という結果となり安倍政権に「NO」という確かな民意を全国に向けて示す形になりました。今回の決起集会を新たな契機として財界、大企業を向いた政治から私たち一般国民が暮らしやすい政治への転換を図つていかなければなりません。

の書類でも受取拒否はしない」と、それによる不利益もない事を再認識すると同時に制度の中止・廃止を求めています。パンフレットでは「これらについて詳しく書かれていますので分からぬ点は相談し合つて理解を深めましょう。

後半は記帳・申告に向け例年同様に確定申告書を元に所得計算の仕方などを記載。所得の計算をするためには総収入金額と必要経費を計算しなければなりませんがそのためには日頃から請求書や領収書、伝票の保存や整理が必要です。また生命保険など各種控除申請のために届く証明書もきちんと保管し申告書の作成に備えましょう。

税金の話題はどうしても確定申告の時期に偏りがちですが班や支部での集まりでは自主計算パンフレットを活用し年間を通して学習し税金や社会保障のことなど相談し営業と生活を守る力を高め合いましょう。

知り合いの業者をご紹介ください

確定申告の時期を迎えるが申告のことや日常の帳簿付けのこと、営業をしていて悩んでいる業者の方がみなさんの周りにいらっしゃいませんか? 民商は多業種の中小業者が加入する集まり。

問題解決の知恵や経験がたくさんあります。民商で解決の糸口を見つけましょう。

